

11 地震・津波・洪水に対する防災・減災対策の充実について

本市では、国の防災基本計画や県の地域防災計画の修正を踏まえ、「富山市地域防災計画」の見直しや「市街地を横断する呉羽山断層帯の位置の独自調査」の実施、「津波、地震、洪水等のハザードマップ」の作成、「富山市国土強靱化地域計画」の策定を行うなど、防災・減災に取り組んでおります。

現在、学校や橋梁、下水道施設の耐震化など各種災害対策に取り組んでおりますが、平成30年度の大阪府北部地震や北海道胆振東部地震、令和元年度の台風第19号、令和2年7月豪雨など、近年各地で甚大な被害が発生していることから、地震・津波・洪水の対策を一層進めることが喫緊の課題となっております。

つきましては、**市民の生命・身体・財産を保護するため、防災・減災対策の充実、財政支援**について格段の配慮をお願いします。

主な事項

- ・被災者生活再建支援システムの共同導入及び財政支援
- ・下水道施設の耐震化及びマンホールトイレの整備を推進するための財政支援
- ・小・中・高一貫した防災教育（避難訓練など）の促進
- ・海岸保全施設や河川堤防の整備（津波対策・洪水対策）
- ・洪水リスクの現地表示の整備を推進するための財政支援

【富山市立新庄小学校における取組】



平成29年9月に完成したマンホールトイレ



富山河川国道事務所・富山地方気象台・富山市が連携し、平成30年9月に実施した防災教育の取組（出典：富山河川国道事務所）